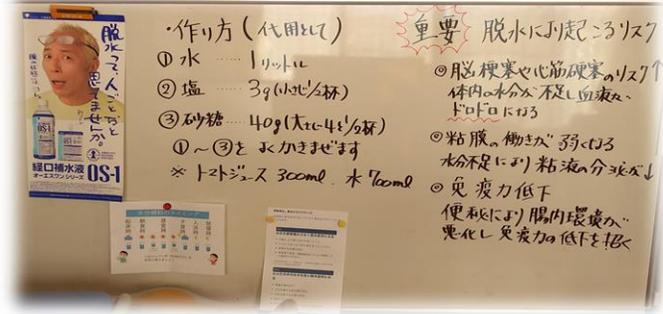
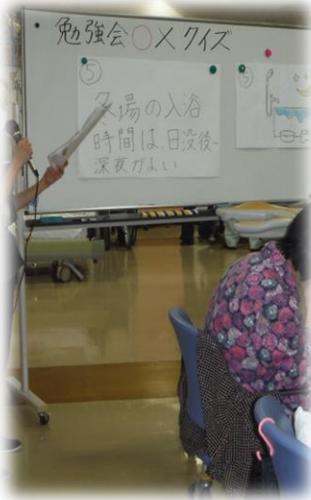


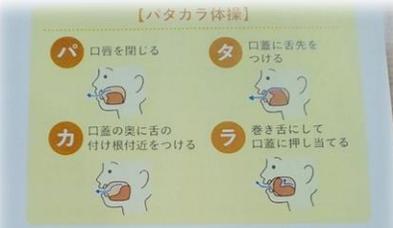
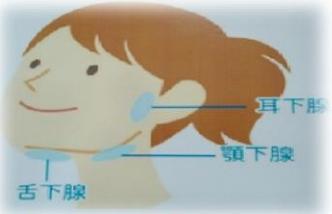
ろうけん西諫早通所リハビリ

通所リハビリでは、毎年様々なテーマで
ご利用者対象の勉強会を開催しています☆
今回のテーマは、『嚥下・口腔体操について』

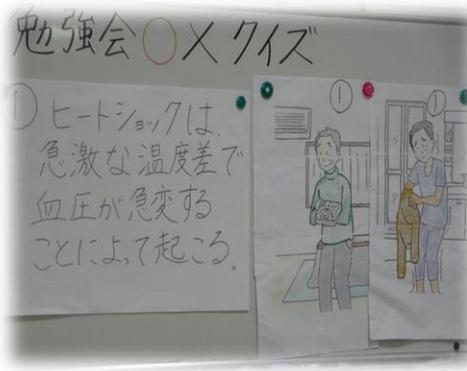
利用者勉強会



これまで、脱水や感染対策、誤嚥性肺炎、入浴時の注意点、おむつや尿取りパットを選ぶポイントなど、生活の中で役立つたくさんのテーマで勉強会を実施してきました😊リハビリだけでなく、長く在宅生活を続けるための支援を目指しています！



食べる・飲み込むメカニズム
 食べる・飲み込むという運動は、主に次の5つの段階に分けられます。
 ① 食べる物を認識する (先行期)
 ② 食べ物を口に入れて唾液とよく混ぜて嚥下しやすしたり、舌で食べ物を押しつぶしたりする (準備期)
 ③ 食べ物を舌でまとめて飲み込みやすい形状にして、舌でのどに送り込む (嚥下期：こうらうき)
 ④ のどから食道へ送り込む (嚥下期：いんとうき)
 ⑤ 食道から胃へ送り込む (食後期)
ハタカラ長文【パンダの宝物】
 パンダの宝物は パンダから買ったラップ 歩いてハタハタ鳴らしてバラバラ 高かったラップで財布の中は空っぽ



どんな人が誤嚥性肺炎になりやすい？
 高齢者、特に75歳以上)
 ・菌の喪失による嚥下力低下
 ・味覚や知覚の衰え、唾液分泌量の低下
 ・筋力の低下
 ・寝る際の姿勢の低下
 ・嚥反射や喉の出力力の低下 等



皆さん真剣に参加されていました😊



新規相談大歓迎！
見学のご希望や空き状況等、お気軽にお問い合わせください☆

☎0957-25-0222

相談員：荒木

ろうけん西諫早HPです
過去のニュースレターは
こちらからご覧いただけます♡